



TITLE:

# 閲覧システムの更新について

AUTHOR(S):

---

CITATION:

閲覧システムの更新について. 静脩 1995, 32(1): 5-6

ISSUE DATE:

1995-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37313>

RIGHT:

## CD-ROM サーバの運用開始について

附属図書館と医学図書館では、平成7年5月15日より、CD-ROM サーバの運用を開始しました。原則として24時間運用します。今年度は、1年目ということもあり、提供ソフトはMEDLINE (1966年以降) だけですし、利用範囲も吉田地区（西部、南部、北部を含む）に限定されています。今後、利用状況と利用者の要望とをふまえて、サービスの拡大をしていく予定ですので、大いに利用してください。

### 1 利用方法について

CD-ROM サーバのサービスを利用する方法は、3種類あります。ひとつは、附属図書館及び医学図書館に設置されている専用クライアントの利用です。現在、各館に2台ずつ設置されていますが、医学図書館には、近日中にもう1台追加して設置する予定です。ここでは、Windows版のクライアントが利用できます。

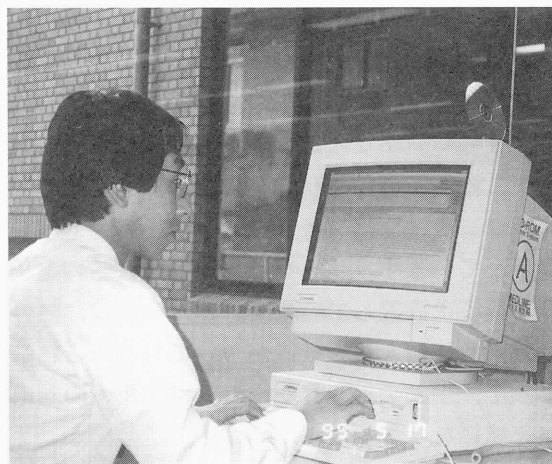
2番目は、クライアントソフトを自分のマシンにインストールして利用する方法です。このソフトは、さきほどのWindows版の他に、UNIX版とMacintosh版とがあります。それぞれのソフトで、操作方法や使える機能が異なります。

3番目に、telnetで利用する方法があります。クライアントソフトの利用と比較すると、使用できない機能が多いのですが、手軽に利用できます。

なお、附属図書館と医学図書館以外からの利用は、同時アクセスが5名までに限定されています。利用を終了した場合、速やかに接続を切ってください。

### 2 利用を開始するには

クライアントソフトはKUINSのanon-ymous



開始された CD-ROM サービス

ftp から配布予定です。また、telnet のユーザ ID とパスワードについては、以下の4か所でお知らせします。検索方法等については、a または c で、接続方法及びシステム関連の問い合わせは、b または d で受け付けます。

- a 附属図書館参考調査掛（7番カウンター、075-753-2636, 075-753-2637）
- b 附属図書館システム管理掛  
（E-mail kanri@kulib.kyoto-u.ac.jp, 075-753-2646）
- c 医学図書館閲覧掛（075-753-4316）
- d 医学部附属病院医療情報部（075-751-3645）

運用開始後、利用者への連絡（データ更新のためのサーバ停止通知、telnet のパスワード変更等）は、E-mailで行いますので、利用を開始するにあたっては連絡先をa～dのいずれかにお知らせください。

## 閲覧システムの更新について

附属図書館及び総合人間学部図書館では、これまで、オフコンによる閲覧システムを使用して、貸出・返却・予約等の業務を行ってきました。しかしながら、導入後すでに10年以上が経

過し、新規サービスの展開に対応できないなどの問題が起きてきました。このため、平成7年4月から新しい閲覧システムに更新しました。ここでは、新システムの構成・機能等について

紹介します。

### 1 システムの構成

更新後導入されたシステムは、「ILIS / X-WR」というものです。UNIX ベースのシステムで、サーバ／クライアント型の構成になっています。附属図書館及び総合人間学部図書館の閲覧カウンターには、各2台のクライアントが設置されています。サーバは、附属図書館の電子計算機室に設置しています。サーバには、無停電装置及び無人運転装置がついており、これによって、平成7年5月からの日曜開館への対応が可能になりました。

### 2 機能の特徴

UNIX のマルチタスクの機能を利用して、画面上に貸出と返却の二つの画面を表示しておき、短時間に切り替えて運用できます。このため、貸出・返却のどちらかの窓口利用者が集中し

た場合に、他方の窓口を切り替えて対応できます。また、これまでのシステムでは、附属は附属だけ、総合人間学部は総合人間学部だけの貸出状況しか、参照できませんでしたが、新システムは双方の貸出状況が参照できます。他の図書館で借りている本の返却期限日も、ひとつのカウンターで参照できます。

### 3 今後の展開

新システムは、KUINS 上に展開されています。このため、KUINS 上の他のシステムと連携することが可能です。例えば、附属図書館の書誌所蔵 DB から抽出したデータを、ftp によって必要とするシステムに転送することができます。また、附属図書館と総合人間学部だけでなく、他の部局への展開も可能です。

さらに、新システムの OPAC は、インターネットからの利用が可能です。運用環境の整備ができしだい、公開する予定です。

## 新年度の利用証交付状況

附属図書館では、平成7年度学部生・修士課程・博士課程の新入生に対し4月12日(水)から

28日(金)にかけて、集中的に利用証を交付しました。学部別の交付状況は次のとおりです。

(学部生)

	総人	文	教育	法	経済	理	医	薬	工	農	医短	合 計
交付人数	111	184	63	355	205	287	88	71	840	238	113	2,555
交付率%	83.5	82.1	100	90.3	86.9	88.3	88	82.6	79.2	73.2	70.6	82.3

(修 士)

	人環	文	教育	法	経済	理	医	薬	工	農	医短	合 計
交付人数	91	88	28	64	51	152	—	38	421	68	—	1,001
交付率%	74	93.6	84.8	87.7	87.9	56.7	—	62.3	55.5	32.1	—	59.6

(博 士)

	人環	文	教育	法	経済	理	医	薬	工	農	医短	合 計
交付人数	44	44	7	11	22	46	19	10	63	21	—	287
交付率%	71	86.3	63.6	61.1	88	35.7	13.9	55.6	67.7	29.2	—	46.6

薬学部院生に関しては薬学部図書室で、医療技術短期大学部学部生に関しては、同図書室での交付を行いました。なお、それ以降は附属図書館にて交付しています。全新入生の方にはす

でに利用証を用意しています。申請をしていたら、その場で交付することができます。

新入生以外の方もどうぞお申し込み下さい。